

授業科目 小児看護学概論

【担当教員名】 松井 由美子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GIO】 小児看護の歴史と小児看護師の役割について学んでいく。子どもの権利擁護や主要理論を理解し、子どもにとっての遊びの重要性とその活用方法についても学ぶ。					
【行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小児看護の歴史について説明できる。</li> <li>2. 小児看護師の役割を説明できる。</li> <li>3. 子どもの権利と権利擁護に対する看護師の役割を述べられる。</li> <li>4. 子どもに関わる理論について説明できる。</li> <li>5. 小児看護の関連法規を列記できる。</li> <li>6. 子どもにとっての遊びと教育の意義を説明できる。</li> <li>7. 小児看護における家族ケアの重要性を述べられる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	小児看護の歴史			1～7	講義、担当：松井 由美子
2	小児看護師の役割			1、2	講義、担当：松井 由美子
3	子どもの権利とその擁護			3	講義、担当：松井 由美子
4	小児看護に関する主要理論			4	講義、担当：松井 由美子
5	小児看護に関する法律			5	講義、担当：松井 由美子
6	子どもにとっての遊びと教育			6	講義、担当：松井 由美子
7	子どもと家族			7	講義、担当：松井 由美子
8	まとめ				担当：松井 由美子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児看護学概論	二宮啓子、今野美紀	南江堂	2009・3,000円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 試験(80%程度)レポート(20%程度)			【履修上の留意点】 子どもをイメージするための授業です。子どもや家族について考える機会にしましょう。		